

# 2027年度4月入学 入試ガイドライン 経営学研究科 博士前期課程

## 【出願にあたっての注意事項】

### 《志望する指導教員について》

- ◎出願の際は必ず、本学入試情報サイト(<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>)で最新の情報を確認した上で志望する教員名をWEB志願票に入力してください。  
※担当教員は、変更になることがあります。  
**※事前相談欄に○がある指導教員を志望する場合は、出願期間前に必ずメールで事前相談を行ってください。**
- ◎一覧の中から第1志望と第2志望の指導教員名をWEB志願票に入力してください。  
(第3志望欄には、第3志望でも入学する意思がある場合のみ記入、第2・第3志望がない場合「なし」と入力してください)  
※税法ゼミ<備考欄に◆印のついている教員>を志望する場合、第2志望以下に他の分野を選ぶことはできません。  
また、税法ゼミ以外の志願者が第2志望以下に税法ゼミを選ぶことはできません。  
なお、税法ゼミは9月入学入試では募集しません。4月入学入試(秋季・春季)のみ出願できます。
- ◎税法ゼミの指導教員は入学ガイダンス前に決定します。入試における基礎的な法的思考能力(考察力、文章表現力、論理的思考力など)をみて、税法以外の法律系担当教員の研究指導を受けていただく場合もあります。

### 《その他》

- ◎講義・研究指導は大隅・うめきたキャンパスのいずれかで開講しています(リモートでの講義・研究指導を行う場合もあります)。

受験科目 (WEB志願票に入力)	経営学、会計学、商学、民法、商法・会社法、税法、英語 ※「英語」は、一般入試のみ選択可とする ※税法ゼミを志望する者は「税法」を必ず受験すること	一般入試 : 2科目選択 留学生・飛び級: 1科目選択 その他の入試 : 入力不要
---------------------	--	---

指導教員 〔教員連絡先〕 @以降は全員 [osaka-ue.ac.jp]	研究指導可能なテーマや分野	備考	事前相談
井形 浩治	(分野)経営学基礎理論、企業論、ガバナンス論 (テーマ)「ブランドマネジメント」、「経営者のリーダーシップ」		
池島 真策 ikeshima@	商法・会社法		○
伊藤 正之 masa@	行動ファイナンス、証券市場に関する実証的研究		○
稲岡 大志 h.inaoka@	マネジメント思想の歴史、自己啓発書・ビジネス書の歴史、ビジネス倫理学		○
江島 由裕 yoeshima@	アントレプレナーシップ論、新事業創造論		○
大森 孝造 kozo@	ファイナンス、資産運用、年金運用、ポートフォリオ管理、企業金融、企業財務、企業価値評価		○
沖野 光二 k.okino@	英国の会社における会計制度(戦略報告書を含む)、及び非財務情報と財務情報との関係性を報告する新たな会計報告のあり方。		○
越智 幹仁 m.ochi@	国際取引法(特に、国際私法、国際民事手続法、国際商事仲裁) 研究指導可能な外国法はフランス法(EU法を含む)		○
尾身 祐介 y.omi@	企業分析(財務、CSR、従業員・取締役、ガバナンス等)、統計分析		○
大阪中小企業診断士会 連携客員教授 (石橋 研一)	中小企業における「経営者の意思決定」「組織における企業文化」「組織の成熟度と独自能力」 研究指導例: ①経営の品質向上 ②組織の成熟度と企業の意思決定 ③企業文化と人材育成 ④独自能力の形成と発展 等	中小企業診断士およびそれに準じる診断能力を有すること	
柿澤 寿信 h.kakizawa@	雇用・人的資源管理に関する実証的研究	計量的分析に関する一定の知識を持つことが望ましい。	○
片山 直子	租税法(主に所得税と法人税)・租税判例研究・納税者の権利救済	◆	
栗城 利明 kuriki@	独占禁止法などの経済法分野		○
黒田 尚樹	民法 I (総則・物権変動)、民法 II (契約法)		

指導教員 〔教員連絡先〕 @以降は全員 [osaka-ue.ac.jp]	研究指導可能なテーマや分野	備考	事前相談
桑原 千幸 c.kuwahara@	教育工学、インストラクショナルデザイン	教育工学に関する一定の知識があるもの	○
高 瑞紅 gao@	組織間関係特論（戦略的提携、知識の国際移転、国際M&A、サプライチェーン・マネジメント など）		○
古賀 敬作	租税法および国際租税法の法政策学的研究。特に、私法・公法と租税法との法学上の関係理論の交錯	◆	
柴 由花	租税法（主に相続税）。事業承継のほか所得税や消費税に関する法的問題	◆	
高原 龍二	産業・組織心理学／組織行動論領域の調査・実験研究（モチベーション、リーダーシップ、ストレス、ヒューマンエラー等）		
竹中 厚雄 a.takenaka@	イノベーションと経営戦略		○
田中 健吾	組織行動心理学特論		
陳 俊甫	サービスにまつわる戦略、イノベーションとマネジメント		
寺 洋平 y.tera@	行政法、地方自治法、土地法		○
戸田 信聡 n.toda@	経営管理論、組織行動論		○
中村 信隆 n.nakamura@	ビジネス倫理学		○
芳賀麻誉美 haga@	マーケティングリサーチ／マーケティングサイエンス／消費者行動研究／行動計量学／データサイエンス	日本語能力試験N1レベルまたは英検準1級、TOEIC700点、TOEFL iBT72点レベルの英語能力を必要とする。マーケティングまたは統計学の基礎知識のあるもののみ受け入れる。	○
橋谷 聡一 soichi@	信託法	法律・文献調査の基本能力があり、論文等を執筆した経験がある者	○
濱田 洋	租税法（主に所得税法、法人税法、消費税法）、近年の働き方の変化と租税制度の対応、帳簿制度	◆	
林 幸一	税法、主に所得区分論・EU付加価値税・国際課税	◆	
林田 修 hayashida@	経営戦略論		○
福田 圭三 kfukuda@	異文化理解の研究、現代文化論		○
白 寅秀 i.peck@	小売や流通企業のデジタル・トランスフォーメーション(DX)		○
本間 利通 t-homma@	経営組織特論		○
Marutschke David	マーケティングと消費者行動論	日本語と英語を使用し、英語修士論文執筆	
三木 千穂 c.miki@	不法行為法		○
矢野 良太 r.yano@	人的資源管理に関する研究で、特に労働CSRまたはパフォーマンス労働に関する研究		○

指導教員 〔教員連絡先〕 @以降は全員 [osaka-ue.ac.jp]	研究指導可能なテーマや分野	備考	事前相談
山本 直毅	租税法研究。納税者の権利保護(租税法の基本原則)の観点から租税法の諸問題を研究	◆	
吉野 忠男 tyoshino@	起業・スタートアップを基本に、経営理念、経営戦略、イノベーション、ベンチャー企業の再生に関する研究		○
四條 北斗	現代型犯罪の刑事規制(刑事法学)		

【2027年度不開講】

岡田 華奈、眞島 宏明

【出願にあたっての注意事項】

《志望する指導教員について》

◎出願の際は必ず、本学入試情報サイト(<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>)で最新の情報を確認した上で志望する教員名を志願票に記入してください。  
 ※担当教員は、変更になることがあります。  
**※事前相談欄に〇がある指導教員を志望する場合は、出願期間前に必ずメールで事前相談を行ってください。**

◎一覧の中から志望する指導教員名を1名のみ志願票に記入してください。

《受験する筆記試験科目について》

◎志願票の「受験する筆記試験科目」の欄に、志望する指導教員の指定する試験科目を入力してください。

《その他》

◎講義・研究指導は大隅・うめきたキャンパスのいずれかで開講しています(リモートでの講義・研究指導を行う場合もあります)。

指導教員 〔教員連絡先〕 @以降は全員 [osaka-ue.ac.jp]	試験実施の有無 (---は実施無し) (※口頭試問は全員必須)		免除要件 (免除希望者は免除要件を満たす証明書等を出願時に提出してください)	試験内容	事前相談
井形 浩治 igata@	外国語	英語	免除なし	試験内容記載の入試ガイドラインの入手方法は以下のとおりです。  1. 募集要項を請求する。 資料請求先： <a href="https://www.osaka-ue.ac.jp/request/">https://www.osaka-ue.ac.jp/request/</a>  2. 入試ガイドラインのみ請求する。 Mail：in-nyushi@osaka-ue.ac.jp ①件名：入試ガイドライン希望 ②本文：希望する研究科名	○
稲岡 大志 h.inaoka@	外国語	英語	免除なし		○
大森 孝造 kozo@	外国語	英語	免除なし		○
古賀 敬作 k.koga@	外国語	英語	免除なし		○
高原 龍二 takahara@	外国語	英語	免除なし		○
田中 健吾 kengot@	外国語	英語	免除なし		○
芳賀麻誉美 haga@	外国語	英語	免除なし		○
白 寅秀 i.peck@	外国語	英語	免除なし		○
吉野 忠男 tyoshino@	外国語	---	---		○